



令和3年度一般会計予算

まちの予算を お知らせします

令和3年度の一般会計予算が決まりましたので、概要と主な事業を紹介いたします。

予算編成の基本的な考え方

新型コロナウイルス感染症の影響がある中、「次の世代に繋げる安来市」を目指し、第2次安来市総合計画の将来像「人が集い 未来を拓く ものづくりと文化のまち」の実現に向けた施策に取り組みます。また、安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略による人口減少対策と安来市の創生を目的とした施策への取り組みを重点的・着実に進めていきます。

一方で、市税等の一般財源の減少が見込まれ、歳入に見合った歳出が予算の基本であるということを再認識し、行財政改革の徹底を図ります。

行政改革の取り組み

第4次行政改革大綱、同実施計画で位置づけた取り組みを確

実に実施します。これにより歳出の適正化、将来負担の軽減を図ります。

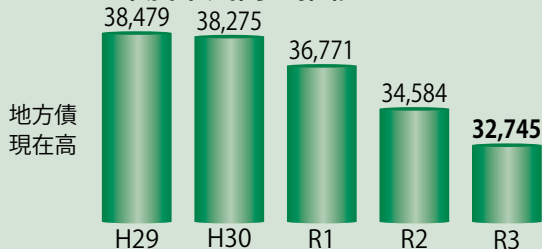
特に、市の保有する公共施設は適正化を図るため、公共施設等総合管理計画を着実に進めます。一方で、地域住民と共に考えるまちづくりに取り組みしていきます。

問い合わせ
財政課 TEL 2 3- 3 0 2 5

安来市の借金と貯金額は？

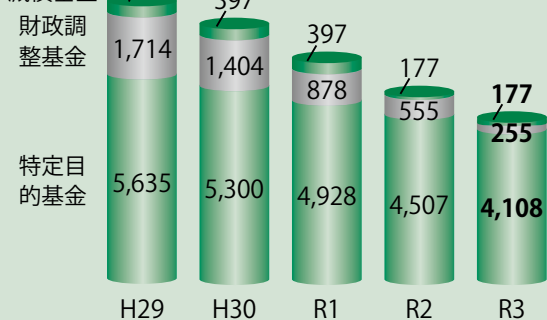
一般会計地方債（借金）

年度末残高の推移 (単位:百万円)



年度末基金現在高（貯金）の推移

(単位:百万円)



※ R1 まで決算額、R2 は決算見込額、R3 は当初予算額

基金用語解説

- 減債基金…公債費の償還を計画的に行うため、積み立てておく貯金。
- 財政調整基金…災害や不測の事態に備えて、積み立てておく貯金。
- 特定目的基金…庁舎等整備基金等の特定の目的をもった貯金。

令和3年度予算総括表

(単位:千円)

会計名	予算額	前年増減
一般会計	24,860,000	367,335
特別会計	11,378,050	△ 211,320
国民健康保険事業	4,302,000	△ 70,000
後期高齢者医療事業	1,163,500	13,900
介護保険事業	5,011,100	△ 146,900
電気事業	71,000	2,500
生活排水処理事業	830,000	△ 10,000
母里財産区	180	△ 820
井尻財産区	150	0
赤屋財産区	120	0
合計	36,238,050	156,015

歳入・歳出の概要

歳出の主なものは、民生費で障がい者総合支援事業の給付費増などにより7527万円の増、衛生費では、新型コロナウイルススワクチン接種事業などにより2億690万円の増となりました。また、老朽化が進む市内小中学校施設の改修工事や庁舎機能の一部移転に伴う安来中央交流センターの大規模改修などにより、教育費は、2億3780万円の増となりました。

なお、公債費等は令和2年度の繰上償還により1億1626万円の減となりました。

歳入は市税を49億5013万円と見込んでいます。これは、新型コロナウイルス感染症の影響で個人、法人市民税などの減で5.3%減となったためです。

交付金等は、1億2078万円の減を見込みました。これも、新型コロナウイルス感染症の影響で地方消費税交付金などが減となったことが要因です。

一方で、地方交付税では、市税、交付金等の減収分を反映し4億円の増となりました。

市債は、臨時財政対策債発行額の増額により、8.3%増の19億9590万円となりました。

用語解説

一般会計…地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計

特別会計…特定の歳入歳出を一般会計の歳入歳出と区別して別個に処理するための会計

財産区…一部地域で山林などを市の財産と所有しており、条例で運営が取り決められている会計

【歳出】

議会費…議会の経費や議員報酬、政務調査費など

総務費…税金、防災、庁舎管理、選挙費など

民生費…高齢者・障がい者福祉、児童対策費など

衛生費…予防接種、各種検診、ごみ処理費など

労働費…労働者の福祉事業費

農林水産業費…農林業、畜産、農林道整備費など

商工費…商工業・観光・特産品振興費など

土木費…道路の整備・補修、市営住宅修繕費など

消防費…火災、救急、防災、消防団の経費など

教育費…小中学校・幼稚園・交流センター・図書館の運営費など

災害復旧費…災害復旧にかかる経費

公債費…借入金の元金・利子の返済など

【歳入】

自主財源…市税や分担金、負担金、使用料、手数料などのように市が自ら徴収または収納できる財源

依存財源…国・県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源

(単位：千円)

歳出区分	令和3年度	前年増減
議会費	189,085	△10,046
総務費	2,502,592	5,809
民生費	7,130,129	75,267
衛生費	2,243,316	206,903
労働費	160,685	1,961
農林水産業費	1,467,397	72,107
商工費	794,806	△19,707
土木費	2,199,207	△108,824
消防費	851,971	16,079
教育費	2,635,979	237,795
災害復旧費	85,247	6,247
公債費等	4,599,586	△116,256
合計	24,860,000	367,335

歳入区分	令和3年度	前年増減	
自主財源	市税	4,950,133	△274,527
	分担金・負担金	95,948	△16,346
	使用料・手数料	417,484	△12,064
	財産収入	11,135	△7,976
	繰入金	1,362,873	△53,593
	諸収入等	1,048,114	152,255
	依存財源	地方譲与税	264,001
地方交付税		9,560,000	400,000
国庫支出金		2,511,035	84,237
県支出金		1,819,920	73,536
交付金等		823,457	△120,787
市債		1,995,900	153,600
合計	24,860,000	367,335	

保健・医療・福祉

53億9032万円

公立病院改革推進事業

1450万円

安来圏域の医療提供体制と公立病院の担う役割や機能等について検討する委員会で基本構想を策定し、今後の市立病院の方向性を定めます。併せて、安来市立病院新改革プランの改定を行います。

子育て・

教育・文化

50億2344万円

放課後児童健全育成事業

1億1080万円

昼間、仕事などで保護者が家庭にいない小学校児童を放課後、預かります。各小学校区で「遊びの場」「生活の場」を提供し、子どもの健全な育成を図ります。

産婦健康診査事業

244万円

出産後間もない時期の産婦に、健康診査にかかる費用を助成します。産後の初期段階に母子の心身の健康保持や産後うつ

の予防・早期発見、新生児への虐待予防を図ります。

産後ケア事業

94万円

対象者のニーズに合わせて、産婦の心身の回復や産後うつ等の予防を図り、産後も安心して子育てできるように支援を行います。

ICT教育推進事業

4191万円

小中学校にそれぞれ1人ずつ「情報活用教育指導講師」を配置し、ICTを活用した授業など本格的な利活用を進めます。安来市体育協会補助事業

1420万円

地域で自主的に開催するスポーツ事業に助成を行うことで、市民の健康増進や地域間・世代間の交流を進めます。



▲「ぴっこりーに」では、妊娠から出産、子育てのサポートを行っています。



▲市内すべての小中学校図書館に学びのサポーター1人を配置します。

産業・観光・雇用

24億619万円

農業振興地域整備計画策定事業

383万円

農業振興地域整備計画を現状に沿って見直すため、農業生産基盤整備や農業就業者の状況等の基礎調査を行います。

都市計画マスタープラン事業

1013万円

計画的に適正な土地利用を図るため、現状の課題整理などを行い、市街化調整区域の緩和区域の見直しや都市計画図の修正を行います。

スマート農業の推進事業

406万円

作業の効率化、省力化を進め、

防災・防犯

8億9223万円

防災対策事業

2433万円

災害に備え、各種計画の策定や防災訓練の実施、資機材整備、非常物資の備蓄を行います。また、自主防災組織への活動支援や防災士資格取得支援を行い、地域防災力の向上を図ります。

消防指令システム更新事業

330万円

高機能消防指令システムの部分更新に向けて更新計画を策定します。これにより24時間365日安定した消防指令体制の維持を図ります。

消防車両更新事業

4300万円

17年以上が経過した広瀬分署に配備している消防ポンプ車を整備計画に基づき更新します。



都市基盤・生活

33億6526万円

河川維持管理事業 897万円

一般河川および普通河川の浸水の予防・高潮対策として、浚渫^{しゅんせつ}工事や排水樋門の点検・操作を行います。

中海ふれあい公園整備事業 5460万円

令和3年度の完成を目指して、中海ふれあい公園の造成工事（スポーツ広場（半面）・付属施設）やスポーツ利用に必要な備品の購入などを行います。

安来港飯島線道路改良事業 3億1909万円

安来港飯島線（第一中学校前

ふるさと寄附の使い道

市では寄付金を次の事業などに活用しています。

- ・「鷹入の滝」作業道改修工事
- ・高齢者ふれあい事業
- ・夢ランドしらさぎバーデゾーン修繕



▲名水百選「鷹入の滝」。

道路）は、通学路としての利用もあることから、工事を行うことで児童・生徒の通学時の安全確保を図ります。令和3年度は、仮設道路（橋）の設置工事を行います。

自然・環境保全

6億3731万円

ごみ収集事業

1億5635万円

一般廃棄物の円滑な収集運搬、地域の清掃活動の支援を行います。

また、不法投棄パトロールを実施し、不法投棄の未然防止につなげます。

ごみ減量化・資源化推進事業 4869万円
ごみの分別収集を進めることにより、ごみの減量化、資源化を図ります。

参画・協働・行財政

23億2718万円

地域を担う次世代の人材育成プロジェクト事業 1000万円

地域を担う次世代の人材育成を目指し新たなプロジェクトを開始します。IT技術の普及を図り、将来的に市内での起業や就職を目指します。

公共施設等総合管理計画推進事業 1000万円

「安来市公共施設等総合管理計画」に示した基本方針に基づき進めます。

施設の状態・利用状況やまちづくりの観点、防災上の安全性等を考慮しながら具体的な方向性を定めます。

特定地域づくり事業 1121万円

4月から派遣事業を実施し、2人雇います。市外からの人材確保と地域の労働力確保の仕組みづくりを進めます。

新型コロナウイルス

ウィルス対策

2億1849万円

保育園等の感染防止対策事業

1900万円

保育・幼児教育施設や小中学校、放課後クラブで新型コロナウイルスウィルス感染症対策を継続して実施します。

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 1億4128万円

65歳以上の高齢者から順次、新型コロナウイルスワクチン接種を実施していきます。切れ目ないワクチン接種に向けた体制整備を進めます。



▲アルテピアで行った接種従事者等研修会の様子。